



橋爪 和雄

農業の振興について。

(1) 町民、生産業、行政、関係団体等の連携した取り組みについて。

① 串本町の独自の加工品の開発について。

② 地産地消の取り組みについて。

③ 担い手育成（支援）について質問しました。

問 加工品の取り組みに対して町の考えを聞きました。

答 機械の整備等に対し、県や関係団体と相談しながら補助金を探していきたい。

いいものであれば農協とも協力をさせていただいて、努力をしていきたい。

問 紀州材の補助金の実績と今後の方向について聞きました。

答 七十五件の六千万円の補助金を出している。

今年度で切れるが、来年度以降も継続できるように協議をしている。

問 木材一〇〇%に近い庁舎、施設の建設について質問をしました。

答 実際に二階建てで震度七以上の耐震力を持った総木材で建設された庁舎があるがコストの問題が気になる。

これからも木材を多く活用をしていきたい。

問 地産地消の取り組みに、農業団体、農業者、町民、行政が連携した協議会の設置について。

答 学校給食等への食材供給の仕組みの体制づくりの取り組みについて質問をしました。

問 町として元気な若者への世代交代ということで、新規就農者への担い手育成支援について質問をしました。

平成26年度政務活動費の収支報告

政務活動費は、議員が実施する調査研究、研修、広報・公聴、要請陳情、住民相談、各種会議への参加等町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動その他の住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費として年額20万円を交付しています。

議員は条例に定める政務活動に要する経費に従い支出し、翌年度に領収書等を添えて収支報告書を提出します。

この収支報告書は、役場分庁舎3階議会事務局にて閲覧することができます。

(単位：円)

議員氏名	交付額	支出額							収支差引額 (返還額)
		調査研究及び研修費	広報・公聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成・購入費	事務費	支出計	
漆畑 繁生	0							0	0
濱田 勝裕	200,000	101,750				104,059		205,809	0
仲江 孝丸	0							0	0
鈴木 幸夫	200,000	96,900	10,000			66,616	18,478	191,994	8,006
佐藤 武治	200,000	49,447	10,000	48,684		46,845	5,625	160,601	39,399
長脊 守	200,000	19,906	16,480	41,300		62,046	3,363	143,095	56,905
梅野 光児	200,000		60,000	41,300		105,707		207,007	0
水口 崇	200,000	186,822	25,500		14,210	38,800	19,824	285,156	0
結城 力	200,000					38,907		38,907	161,093
橋爪 和雄	200,000	87,330				56,002		143,332	56,668
寺町 忠	0							0	0
川勝 昇	200,000	106,589	70,860			40,560		218,009	0
沼谷 美次	200,000	90,055				56,160		146,215	53,785
芝山 定史	200,000	58,093	15,100			77,453		150,646	49,354

○掲載は議席番号順です。

和歌山県町村議会全議員研修会

日時：平成27年8月4日(火) 13:30～15:00

場所：串本町文化センター

講演：「尊厳を保持して暮らせる社会の実現」

講師：堀田 力 氏(弁護士・さわやか福祉財団会長)

【講演内容】

日本の福祉社会の変化を学習する。

1. 2000年以前-遅れていた日本の福祉社会(家族が介護する社会)

2. 2000年-介護福祉社会制度(介護保険制度)の制定

※当時先進していたドイツ、オランダよりより良い制度となる。

3. 2005年-要支援、地域包括ケアを追加する。

4. 現在-地域の共助が必要な時代となる。

5. 未来(2025年)-介護保険料¥3,000(制定時)が¥10,000を越す見込み

理由：高齢者が増える為

共生(共助)をうまく取り入れている町の凡例を学ぶ。

山形県川西町 / 大分県竹田市 / 島根県雲南市

【出席者状況】串本町議会議員 13名